

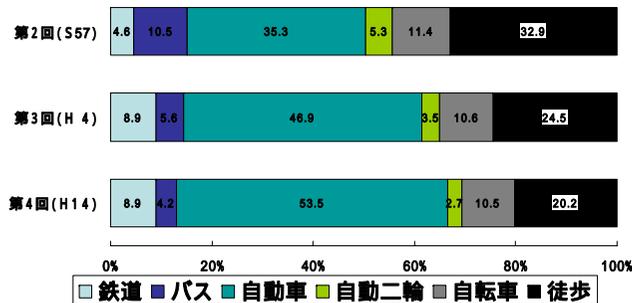
仙台市における環境的に持続可能な交通(E S T)モデル事業

事業概要

仙台市は公共交通を重視した総合交通体系の構築を目指すアクセス30分構想を策定し、公共交通による移動時間短縮や公共交通サービス向上、TDMを推進することにより、軌道系交通機関を基軸とした集約型市街地「コンパクトシティ」の形成や杜の都にふさわしい緑美しい都市「百年の杜づくり」の実現を目指している。

増大する自動車利用

代表交通手段の推移(仙台都市圏)



代表交通手段構成(仙台都市圏パーソントリップ調査)

目標

平成19年度までに
対象エリアのCO2排出量を
8,524 ton削減

- ・渋滞解消による旅行速度の向上
- ・渋滞解消及び低公害車両導入等によるCO2排出量の削減



E S Tモデル事業実施施策 平成17年度～平成19年度



- ・渋滞の緩和
- ・幹線道路の整備
北四番丁岩切線(幸町) ほか
- ・交差点の改良
国道48号木町通交差点
- ・路上工事の縮減
景観・緑化事業等
- ・電線共同溝に併せた歩道整備
国道45号(原町地区等)
- ・緑化によるCO2削減
国道4号(東二番丁) ほか
- ・共同溝事業
国道45号仙台東部共同溝

新駅設置

- ・JR東北線(仮称)南長町駅
- ・既存軌道系関連道路等整備
- ・アクセス道路の整備
長町折立線(土手内) ほか
- ・駅前広場の整備
JR東北線南仙台駅(東口) ほか

啓発事業

- ・ポスターの作成・掲示
- ・ステッカーの作成・配布
- ・ホームページでのE S T事業紹介
- ・各種イベントにおける啓発活動

オムニバスタウン計画その他のソフト施策

- ・仙台市オムニバスタウン計画
- ・バスロケーションシステム, 都心部バス100円均一運賃制度 ほか
- ・その他のソフト施策
- ・低床CNGバス, 低床アイドリングストップバスの導入 ほか
- ・ITSによる円滑な移動の支援
- ・市民や地元企業と連携した通勤交通需要マネジメント
P & R, 時差通勤通学等
- ・自転車ルール・マナー啓蒙による利用環境向上